

安全って、本当ですか??

武田薬品湘南新研究所を問う!

(発行): 武田問題対策連絡会 <http://www.shounan.biz/>



工事が強行される武田薬品研究所(東海道線側から11/3撮影)

武田研究所排水住民訴訟、10月19日第1回口頭弁論が開かれる

実態無視の藤沢市長答弁書にたいし市民が反論

10月19日(月)の午後に、横浜地裁に於いて武田研究所排水住民訴訟の第1回口頭弁論が開かれ、同日付けで藤沢市より出された答弁書に対し、原告2名(大山、小林)が反論の口頭陳述を行いました。

藤沢市の答弁書は、武田薬品と口裏を合わせたもので、従来の工場は廃止された、研究所は工場ではない、協定は失効した、研究所排水は工場排水より危険な排水ではない、等々の点をあげ、今回の下水道本管敷設工事は下水道整備工事の一環であり問題はないと主張。これに対し、大山、小林の両名が、今回の武田薬品までの下水道本管敷設工事が武田と結んだ協定にいかん違反するか、また武田研究所の創薬工程排水が協定書で受入を禁止した工場排水そのものであると同時に、工場排水以上に危険な研究所の複合汚染排水であることについて陳述しました。

裁判官から、本件裁判が協定違反問題ばかりでなく排水の危険性問題も争点なのかとの質問がありました。

次回裁判は、12月9日午前10時30分より横浜地方裁判所にて開かれることに、また反論書は11月30日迄に裁判所に提出することとなりました。

(共同代表 小林麻須男)

次の12月9日 第2回 口頭弁論も、大勢の方の傍聴参加をお願いします

10月30日、「武田裁判を支援する会」発足

10月30日、「武田裁判を支援する会」発足総会が藤沢市民活動推進センターで開かれ、会則と役員を決めました。支援する会の目的は、武田薬品研究所下水道管敷設差し止め訴訟を中心とする武田裁判等に対して物心両面の支援を行うこととしています。役員として幹事7名を選出しました。

当面の行動として、12月9日の第2回裁判に大勢の傍聴者を動員すること、会員を、第2回裁判までに100名以上にすること、の2つのとりくみを決めました。

市民のみなさま、一連の武田裁判や公害審査等を勝利させるために、ぜひ会員になって下さるようお願いいたします。
連絡先 武田裁判を支援する会 小幡 孝一郎

「武田裁判を支援する会」会則〔要旨〕

会則の主な内容を紹介します

目的:

- この会は、武田薬品新研究所下水道管敷設差し止め訴訟を中心とする武田裁判等に対して、物心両面の支援を行うことを目的とします。

役員と運営:

- 役員は総会において会員の中から幹事若干名を選出します。
- 会の代表は幹事の中から互選します。
- 幹事は幹事会を構成して、会の運営にあたります。

総会

- 総会は年1回開催し、会の重要事項について審議、決定を行います。
- 臨時総会は必要に応じて開催します。

会費等

- この会の運営に必要な費用は、会員が納める年会費と、寄付金、事業収入などの収入を当てます。
- 会費は年一口1,000円、個人は一口以上、団体は3口以上とします。
- 会計年度は毎年11月1日から10月末日までとします。

武田薬品研究所工事に苦情、当会に2件寄せられる

不安の声2件を当会はいずれも苦情相談として受け付け、解決のためできる限り調査しお答えしていきます。

その1、11月の1週、鎌倉地域在住の主婦Aさんより「10月30日は煙突工事現場で夜の8時頃まで照明が煌々と照りまぶしい状態だった。近づくとも機械の音も。遅くまで工事ができるのですか」という件です。

その2、11月の2週に同じく鎌倉地域在住の主婦Bさんより「工事現場より大型の工事機械や車両が出す(と思う)排気ガスが週に2回位は周辺に淀んで、そんな日はその臭いでとても息苦しい。」ということでした。

----- (編集部より 連絡会ニュース10月号を受け取った工事現場に比較的近くにお住まいの方より、面談その他にて会員が苦情をお受けしましたので、お答えした内容を次号会報に掲載することを検討します) -----



境川の河口から江ノ島をのぞむ

< 編集後記 >

片瀬にシラスを買いに行ったときのこと。店の主人に「武田薬品から漁業補償の話でもあったの？」とカマをかけたら、「俺の所には来ないけど、そんな噂はあるかもね・・・」と、お茶を濁された。

署名のお願い

県公害審査会で、武田薬品工業のバイオ研究所から遺伝子組み換え、ウイルス、放射性物質などが漏れないよう、安全性を求め、公害調停をおこなっています。その際、公害審査会長へ排気・排水は循環してほしい、動物焼却炉はつくらないでほしいとの、住民の要求署名を、今までに約5000筆を手渡し、武田薬品へは報告をおこないました。引き続き積み上げていく方式で行っておりますので、是非ご協力をお願いいたします。次回の締切は12月18日です。

そこでまたまたあきれて一首。

**江の島の 釜揚げシラス 食うたびに
行くすえ案ず バイオハザード**

(國枝 健)